2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名　株式会社日本ピグメントホールディングス　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　4119　URL https://www.pigment-hd.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）田代　喜一
問合せ先責任者　（役職名）財務・経理部 IR担当　（氏名）梶　英俊　TEL　03-6370-8412
半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	21,686	8.2	1,217	200.1	1,458	244.3	1,085	212.6
2026年３月期中間期	20,047	19.2	405	836.8	423	144.4	347	△94.8

（注）包括利益　2027年３月期中間期　2,135百万円（ 577.2%）　2026年３月期中間期　315百万円（△95.7%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	691.37	―
2026年３月期中間期	221.12	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	49,116	26,175	49.2
2026年３月期	45,493	24,229	49.2

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　24,183百万円　2026年３月期　22,388百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	―	―	120.00	120.00
2027年３月期	―	―			
2027年３月期(予想)			―	180.00	180.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	5.4	2,300	52.4	2,600	44.7	1,800	55.3	1,146.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　：　無

新規　―社（社名）―　除外　―社（社名）―

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	1,575,899株	2026年３月期	1,575,899株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	6,676株	2026年３月期	6,393株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	1,569,360株	2026年３月期中間期	1,569,568株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料３ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 9

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境は改善も物価上昇の継続などから個人消費の伸びは力強さに欠けたものの、設備投資の増加を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済においては、米国の通商政策を巡る不確実性や中国経済の先行き懸念に加え、中東地域をはじめとする地政学的リスクが継続しており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。また、為替相場や原材料価格の変動が収益に影響を及ぼす状況が続いております。

このようななか当社グループにおいては、原材料価格上昇分の適切な価格転嫁や経費増加分の圧縮などによる収益改善努力を継続いたしました。また、中東情勢の先行き不透明感を背景とした顧客側における先取り需要等も継続し、当中間連結会計期間の売上高は216億８千６百万円（前年同期比8.2%増）となり、経常利益は14億５千８百万円（前年同期比244.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は10億８千５百万円（前年同期比212.6%増）となりました。

当社グループのセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

「日本」

国内部門別の概況として、樹脂コンパウンド部門は、主要用途である国内車両向け製品の受注は中東情勢を背景とした先取り需要もあり堅調に推移、AI、半導体関連製品も好調を維持し、価格改定についても一定の成果が上げられたため、部門営業利益は前年同期を上回りました。

樹脂用着色剤部門は、食品・飲料関連および繊維関連の受注が堅調に推移し、価格改定についても一定の成果が上げられたため、部門営業利益は前年同期を上回る結果となりました。

加工カラー部門は、主要取引先向けに、シーリング材などの建材関係の販売が好調であったことなどにより、部門営業利益は前年同期を上回りました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は132億３千２百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は７億１千２百万円（前年同期比65.1%増）となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、中東情勢を背景に価格改定が進んだこと、主要顧客である日系企業の自動車、家電用途などの製品で持ち直しが見られたことから、当中間連結会計期間の売上高は61億３千９百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益は２億２千万円（前年同期営業損失２百万円）となりました。

「中国」

中国では、日系企業の不振は継続しておりますが、中国国内企業への拡販は先取り需要の減少による影響があるものの依然堅調に推移しており、当中間連結会計期間の売上高は23億１千４百万円（前年同期比61.7%増）、営業利益は２億８千４百万円（前年同期営業損失２千３百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間の総資産は、491億１千６百万円となり、前期末の454億９千３百万円に比べ36億２千３百万円の増加となりました。

資産のうち流動資産は271億１千９百万円と前期末の246億７千１百万円に比べ24億４千８百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が４億４千８百万円、受取手形及び売掛金が６億７千６百万円、原材料及び貯蔵品が９億８千４百万円、それぞれ増加したことなどによるものです。固定資産は219億９千７百万円と前期末の208億２千２百万円に比べ11億７千４百万円の増加となりました。この主な要因は、投資有価証券が11億１千５百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は229億４千１百万円と前期末の212億６千３百万円に比べ16億７千７百万円の増加となりました。主な内訳としては、流動負債において支払手形及び買掛金が20億９千５百万円増加したものの、固定負債においては、長期借入金が７億１千３百万円減少したことなどによるものです。

また純資産は261億７千５百万円と前期末の242億２千９百万円に比べ19億４千５百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が８億９千６百万円、その他有価証券評価差額金が６億７千２百万円増加したことなどによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期における通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「第２四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,330,216	6,778,232
受取手形及び売掛金	9,364,955	10,040,955
商品及び製品	4,267,625	4,303,091
原材料及び貯蔵品	2,575,073	3,559,142
その他	2,135,935	2,440,474
貸倒引当金	△2,400	△2,300
流動資産合計	24,671,405	27,119,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,585,630	2,591,369
土地	3,891,989	3,905,815
その他（純額）	1,600,133	1,638,315
有形固定資産合計	8,077,754	8,135,501
無形固定資産	84,707	86,894
投資その他の資産		
投資有価証券	10,672,090	11,787,399
退職給付に係る資産	1,406,999	1,428,017
繰延税金資産	226,422	194,984
その他	357,787	367,957
貸倒引当金	△3,585	△3,585
投資その他の資産合計	12,659,715	13,774,773
固定資産合計	20,822,177	21,997,169
資産合計	45,493,583	49,116,765
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,772,008	11,867,940
短期借入金	2,442,059	2,380,555
未払法人税等	98,684	293,533
賞与引当金	314,364	334,230
関係会社整理損失引当金	36,497	35,554
その他	1,459,471	1,316,030
流動負債合計	14,123,085	16,227,844
固定負債		
長期借入金	2,685,566	1,971,570
繰延税金負債	2,386,387	2,712,053
退職給付に係る負債	1,460,799	1,465,119
資産除去債務	564,181	532,633
その他	43,775	31,780
固定負債合計	7,140,711	6,713,156
負債合計	21,263,796	22,941,000

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,981	1,033,981
利益剰余金	16,121,474	17,018,144
自己株式	△19,437	△21,103
株主資本合計	18,617,178	19,512,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,617,184	3,290,012
為替換算調整勘定	778,409	1,026,513
退職給付に係る調整累計額	375,529	354,494
その他の包括利益累計額合計	3,771,123	4,671,021
非支配株主持分	1,841,484	1,992,561
純資産合計	24,229,786	26,175,764
負債純資産合計	45,493,583	49,116,765

(２) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)
売上高	20,047,462	21,686,768
売上原価	16,916,611	17,672,170
売上総利益	3,130,850	4,014,598
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	446,174	464,829
人件費	1,126,855	1,124,416
貸倒引当金繰入額	200	△100
賞与引当金繰入額	95,380	97,995
退職給付費用	22,963	29,688
その他	1,033,574	1,080,312
販売費及び一般管理費合計	2,725,148	2,797,143
営業利益	405,702	1,217,455
営業外収益		
受取利息	9,167	19,817
受取配当金	82,390	92,575
持分法による投資利益	―	77,406
為替差益	―	53,677
その他	60,275	61,854
営業外収益合計	151,833	305,331
営業外費用		
支払利息	58,211	50,711
持分法による投資損失	2,717	―
為替差損	54,665	―
クレーム補償費用	6,584	10,132
その他	11,679	3,354
営業外費用合計	133,858	64,198
経常利益	423,676	1,458,587
特別利益		
固定資産売却益	55,038	4,607
抱合せ株式消滅差益	2,400	―
資産除去債務戻入益	―	34,425
特別利益合計	57,438	39,032
特別損失		
固定資産除売却損	508	399
関係会社整理損	29,842	10,359
特別損失合計	30,350	10,758
税金等調整前中間純利益	450,764	1,486,861
法人税、住民税及び事業税	90,453	212,630
法人税等調整額	27,164	48,742
法人税等合計	117,618	261,373
中間純利益	333,145	1,225,488
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△13,930	140,477
親会社株主に帰属する中間純利益	347,075	1,085,010

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年９月30日)
中間純利益	333,145	1,225,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	435,918	672,828
為替換算調整勘定	△424,923	178,383
退職給付に係る調整額	5,766	△20,746
持分法適用会社に対する持分相当額	△34,473	80,030
その他の包括利益合計	△17,710	910,496
中間包括利益	315,434	2,135,984
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	463,950	1,984,908
非支配株主に係る中間包括利益	△148,515	151,076

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額(注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,199,283	5,416,643	1,431,536	20,047,462	―	20,047,462
セグメント間の内部売上高又は振替高	150,015	―	20,826	170,842	△170,842	―
計	13,349,298	5,416,643	1,452,362	20,218,304	△170,842	20,047,462
セグメント利益又は損失(△)	431,700	△2,353	△23,645	405,702	―	405,702

(注) セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額(注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,232,180	6,139,731	2,314,855	21,686,768	―	21,686,768
セグメント間の内部売上高又は振替高	147,093	―	31,523	178,616	△178,616	―
計	13,379,274	6,139,731	2,346,379	21,865,385	△178,616	21,686,768
セグメント利益	712,607	220,293	284,553	1,217,455	―	1,217,455

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。